

## 7月27日：VN 指数は 1,200 ポイントを割れこむ（VN 指数 -0.29%）

- 好調な米国株を受けて、VN 指数は上昇して取引を開始した。FRB は大方の予想通り 0.25%の利上げをしたが、今後については不透明だった。
- 銀行株は取引開始直後は相場を支えていたが、同セクターが下落に転じると相場全体も下げに傾いた。
- 1,200 ポイントを割れこむと利益確定の動きが高まり、下げていた指数をさらに押し下げた。
- 午後に入ると、中小型の不動産株が買われ、指数はわずかに持ち直す場面もあった。
- 騰落別では幅広い銘柄が売られており、193 銘柄が上昇、262 銘柄が下落した。72 銘柄は変わらずだった。
- 売買代金は 22.6 兆ドンに上昇した。利益確定の動きが強まったことが主因だった。

## VN30 指数もわずかに下落（VN30 指数 -0.15%）

- 時価総額・流動性の大きい 30 銘柄で構成する VN30 指数は、10 銘柄が上昇、17 銘柄が下落、3 銘柄は変わらずだった。
- 主な上昇銘柄は、MWG (+3.8%)、NVL (+3.8%)、PDR (+2.1%)、SSI (+1.6%) などだった。
- 一方、大きく下落したのは VHM (-2.5%)、PLX (-1.5%)、BID (-1.4%)、CTG (-1.5%) などが挙げられる。

## セクター・個別株の動き

- 銀行株で数少ない上昇だったのが SSB (+0.2%) だった。ホーチミン取引所が正式に同株が VN30 指数に採用されると発表した。

- VNS (-6.9%) は配当権利落ちの本日ストップ安。同株は配当の発表後に大きく上昇していた。
- 外国人投資家は 3,302 億ドンの買い越しだった。VNM、VHM、HDB に買いが集まった一方、CTG、STB などが売られていた。

---

### ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。